

地 域 再 生 計 画

1 地域再生計画の申請主体の名称

宮崎県

2 地域再生計画の名称

スポーツランドみやざき展開プロジェクト

3 地域再生の取組を進めようとする期間

認定を受けてから10年程度

4 地域再生の意義及び目標

(1) 本県の特徴

本県の特徴は、温暖な気候、恵まれた自然環境の中で、四季を通じて球技やゴルフのほか、サーフィン、ダイビング、トレッキング、溪流釣り等の様々なスポーツができること、また、空港から中心市街地へのアクセスの便利さや充実したスポーツ施設・宿泊施設など、スポーツを楽しむ、観るための環境も整っていることである。

さらに、県民の多くが年間を通じてスポーツを楽しむスポーツが盛んな土地柄であり、高千穂や青島など観光地としての実績やプロ野球などのキャンプの受入地として「もてなしの心」が根付いている。

①豊かな自然環境

- ・快晴日数54日（全国3位）
- ・日照時間2,099時間（全国3位）
- ・平均気温17.3℃（全国3位）
- ・森林面積 588,536ha（総面積の76.1%）

②充実した施設等

・スポーツ施設

県内全域に充実した競技場やスポーツ施設を整備

県総合運動公園には19種の競技施設を一体的に整備

（サンマリスタジアム、武道館、木の花ドーム※木造の全天候型運動施設）

- ・運動公園数 可住地面積100km²当たり1.1箇所（全国6位）
- ・都市公園数 人口1人当たり13.6m²（全国2位）
- ・ホテル数 人口10万人当たりの数9.6箇所（全国12位）

シーガイアや大淀川河畔、青島付近のホテルをはじめとする宿泊施設

ほとんどの市町村で温泉湧出

- ・空港へのJRの乗り入れによる空港から宮崎市内中心部へのアクセスが便利

③スポーツが盛んな土地柄

- ・スポーツの年間行動者率 71%（全国16位）

(2) プロジェクト策定の背景

このような本県の特性を活かして、本県はプロスポーツキャンプ等の受入や数々の国際大会開催により、「スポーツランドみやぎ」を展開し、全国的にも認知されているところである。

①取組み

- ・スポーツ大会・キャンプ誘致活動
- ・国際・全国規模のスポーツ大会等の誘致
- ・既存スポーツ大会の国際化及び新たなスポーツ大会の創出
- ・スポーツ施設の充実
- ・メディカルサポート体制の充実強化
- ・スポーツ施設や宿泊施設などの情報の一元化などソフト面の受入体制充実
- ・県民スポーツの振興

②実績

〈競技会〉

- ・ダンロップフェニックストーナメント（昭和４９年～）
- ・国際青島太平洋マラソン（昭和６２年～）
- ・宮崎プロサーフィン世界選手権大会（平成３年～５年）
- ・世界ベテランズ陸上競技選手権宮崎大会（平成５年）
- ・テニスデビスカップ（平成１０年）
- ・日本スポーツマスターズ第１回大会（平成１３年）
- ・西日本各県対抗九州一周駅伝競走大会（昭和２７年～）
- ・宮崎ねんりんピック（平成９年～）
- ・宮崎県障害者スポーツ大会（平成１４年～）
- ・都城国際弓道大会（平成４年～４年に１回）
- ・ゴールデンゲームズ in のべおか（平成２年～）
- ・延岡西日本マラソン（昭和３７年～）
- ・全日本ラリー選手権（昭和６１年～）
- ・ぐるっと霧島ウォーキング（平成１４年～）

〈スポーツキャンプ・合宿〉

- ・平成15年度実績
 - キャンプ団体数 831団体
 - キャンプ参加人数 18,430人
 - 延べ参加人数 105,840人
 - プロ野球 6チーム（巨人、広島、近鉄、ヤクルト、ダイエー、西武）
 - Jリーグ 9チーム
 - ワールドカップサッカーチームのドイツ・スウェーデン代表チーム
 - U-23日本代表チーム（アテネオリンピック代表チーム）

③現在のスポーツランドみやざきに関連する主な事業

〈スポーツランドみやざきを推進するための事業〉

・スポーツイベント等開催支援事業補助金

本県におけるスポーツイベント等の開催促進と育成を図るため、大会運営に要する経費の一部を助成する

・スポーツランドみやざき誘致活動強化事業

大学や社会人等のスポーツ合宿等の関係者に対する誘致セミナーの開催や、国内外のスポーツイベント等の主催者や事務局などのキーパーソン招へいを行い、本県のスポーツ施設や宿泊視察等の受入環境の充実をPRして、誘致促進を図る

・広域連携合宿等誘致モデル事業

地域内市町村・各機関が連携した大規模合宿等の誘致・受入を支援するため、複数の市町村をモデルとして指定し、当該市町村とスポーツランドみやざき推進協議会が連携して誘致・受入促進事業を行う

・マリンスポーツパラダイスみやざき調査事業

本県の特長である「海」を活かした、本県ならではの観光づくりとしてサーフィンを始めとする快適なマリンスポーツ環境づくりを進めるため、マリンスポーツ関係者や住民の意見を取り入れた調査を行う

〈スポーツ振興事業〉

・競技力向上推進事業

専門的な技術指導を必要とする中・高校へ地域の指導者を派遣

若手指導者の育成と県外派遣研修や優秀な指導者の招へいによる講習会

選手の競技力強化のための遠征・強化合宿などの実施

小・中・高の一環指導体制による地域別の合同練習会等の開催

・生涯スポーツの推進

県民体育大会やさわやかスポーツ大会の開催

県広域スポーツセンターを中心として、市町村における総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援

生涯スポーツを振興する市町村のスポーツ施設整備充実支援

〈障害者スポーツ振興事業〉

・障害者スポーツの推進

障害者スポーツ指導者の養成や地区ごとの障害者スポーツ教室の開催

各種障害者スポーツ大会参加助成や障害者スポーツクラブ育成

(3) プロジェクトの内容 『スポーツランドみやざき展開プロジェクト』

① 目指すべき姿

《目標1 スポーツを通じた地域経済の活性化》

○観光交流産業の振興

- ・スポーツを通じてホテルなど観光産業を含めた地場産業が活性化する
- ・スポーツ交流などにより各地域の活性化が図られる
- ・スポーツ観戦等のための交通の利便性が向上する

○健康関連産業の振興

- ・フィットネスクラブなどの多様な健康ビジネスが展開される
- ・健康のための安全・安心な食を提供する

《目標2 スポーツを通じた県民主体の地域振興》

○県民皆健康化

- ・子どもから高齢者、障害者まですべての人々がスポーツを通じて健康の維持増進を図りながら、スポーツ交流が盛んに行われる
- ・スポーツを通じた健康づくりにより、医療費が削減される

○スポーツマン養成基地としてのみやざきの形成

- ・さまざまなスポーツに関して本県の競技レベルが向上する
- ・スポーツランドにふさわしいスポーツレベルが維持される

《目標3 スポーツを愛する国民の交流の場としてのみやざき》

○自然を最大限に活かした新しいスポーツ分野への展開

- ・サーフィンやダイビングなどのマリンスポーツを楽しむ
- ・家族や友達とヨットや釣り、トレッキングなどを楽しむ
- ・ビーチバレーやヨットレース、スキーやスノーボードなどの大会が開かれる

○たくましい青少年の育成

- ・スポーツランドみやざきで合宿をしながらたくましい心身を養われる
- ・スポーツランドみやざきで家族やチームの和を深める
- ・宮崎県内や他県から来ている青少年との交流により、遠くにいる友達を作る

○国民へのいやしの場の提供

- ・キャンプやゴルフトーナメントなど、一流のプロスポーツを見れる
- ・快適な環境の中で、ゴルフやテニスなどを楽しむ
- ・短期に、長期に、スポーツランドみやざきに滞在してリフレッシュできる

②展開方向－誘致と参加によるスポーツランドみやぎづくりの展開

《方向性1 都市から宮崎へ人を呼び込む》

《方向性2 県民が主体となった地域の活性化》

○スポーツキャンプ・合宿やスポーツイベントの更なる拡大を図る

- ・スポーツメディカルサポートを含めたケア体制の充実を図る
- ・スポーツイベントやスポーツ大会の充実・拡大を図る

○スポーツキャンプ・合宿やスポーツイベント拡大のために、交通アクセスの向上を図る

- ・県外交通アクセスの向上を図る
- ・県内における輸送力の強化を図る

○国外や県外からのスポーツを通じた交流及び定住を推進する

- ・ヨット・サーフィンなどのマリンスポーツが楽しめる環境づくりを進める
- ・国外や県外からスポーツをするために移り住む人の定住環境整備を進める

○癒しの国みやぎづくりを推進する

- ・スポーツに関連したリラックス&リフレッシュの場を提供する
- ・観光との連携によるツーリズムなどの産業展開を推進する
- ・思いやりがあり、健全でたくましい青少年の育成を図る
- ・プロスポーツ観戦などの観る機会を増やす

○県民皆スポーツマン化を推進する

- ・総合型地域スポーツクラブの育成を図る
- ・県民の競技力の向上や指導者の育成を図る
- ・スポーツメディカルサポートを含めたケア体制の充実を図る
- ・生涯スポーツの振興を図る
- ・障害者スポーツの振興を図る

○県民の健康ニーズに対応する

- ・フィットネスクラブなどの健康サービス産業の振興を図る
- ・安全安心な農産物を使った食品やそれらの機能性を活かした食品など、本県の健康食品産業を育成する
- ・健康関連情報を提供する

(4) プロジェクトの意義と目標

県・市町村とも財政事情が厳しい中で、地域振興を図り、経済の活性化、雇用の維持創出を図るためには、地域の持つ特性や資源を最大限に生かすことが最も重要であり、本県にとっては、スポーツに関するポテンシャルを活用し、県内外の多様なニーズを的確に捉え、更なる「スポーツランドみやざきづくり」の展開を図っていくことが、今後の施策の大きな柱の一つとなる。

このため、従来のスポーツキャンプ・合宿や誘致やスポーツ大会の開催を更に確実に進めていくことはもちろんのこと、マリンスポーツなど自然環境を最大限に活かした新たな分野への展開、県民スポーツレベルの向上やスポーツを通じた県民の皆健康化の実現、たくましい青少年育成やスポーツに関連した癒しの場の提供、観光交流産業や健康産業の振興などを目指して「スポーツランドみやざきづくり」を今まで以上に全県的、戦略的に展開していくことにより、地域振興、経済活性化、雇用の創出へとつなげていきたい。

「スポーツランドみやざきづくり」を具体的に展開していくには、スポーツキャンプや合宿誘致などの拡大に向けたスポーツメディカルサポートを含めたケア体制の充実を図るために、日本政策投資銀行の低利融資を活用し、機能障害等の回復等のためのリハビリ施設などの整備を促進していく必要がある。

また、県民のスポーツレベルの向上やスポーツを通じた県民皆健康化の実現に向けて、ロードレースなど、公道を使用したスポーツをさらに推進するため、道路使用許可の円滑化に向けた取組みが必要である。

さらには、スポーツキャンプ・イベントを通じた観光交流産業の振興に向けて、交通の利便性の向上を図っていくために、観光向けタクシー等のタクシー運賃・料金の多様化に向けた取組みが必要である。

5 地域再生計画の実施が地域に及ぼす経済的社会的効果

スポーツランドみやざきを展開することにより、次のような効果が期待される。

(1) 観光交流産業の振興

スポーツランドみやざきの展開と観光との相乗効果が期待され、横ばい若しくは微減傾向にあった総観光客数（約1,238万6千人 H14 時点）が増加することが予想される。

たとえば、春季キャンプ経済効果として

観客数	平成15年	55.5万人	→	平成25年	69.5万人（1.26倍）
経済効果	//	11,692百万円	→	//	14,830百万円（1.26倍）

(2) 健康関連産業等の振興

健康志向の一層の高まりにより、健康関連産業の成長が見込まれ、スポーツランドみやざきの展開との相乗効果により健康サービス産業が、現在の1.6倍程度の1,421億円程度の市場規模になることが期待される。

(3) 県民皆健康化

県民のスポーツを通じた健康づくりが積極的に行われ、元気な高齢者の増加など、県民皆健康化が着実に実現されることによって、10年後の県民の医療費の伸びが約1割程度抑制されることが予想される。また、介護保険負担についても軽減される。

(4) スポーツマン養成基地の形成

スポーツ施設だけではなく、指導者の指導力強化やメディカルサポートを含めたケア体制の充実も図られ、スポーツのしやすい環境が整うことにより、各競技スポーツへの取組みが盛んになり、県民のスポーツ力向上が図られる。

たとえば、国民体育大会での順位の上昇など全国的なスポーツ大会での入賞者の増加やランキングの上昇が期待される。

(5) スポーツを愛する国民の交流の場の確立

アフターケアも含め、スポーツをトータルで楽しめることにより、スポーツをするならみやざきというイメージが定着していく。

このようなスポーツ環境の充実により、新たなスポーツ大会や大規模な大会の開催が期待され、特に、マリンスポーツについては、世界規模のサーフィン大会やトライアスロンの国際大会などが開催される。

また、本年はプロ野球の公式戦広島対巨人、ダイエー対西武、平成18年にはプロ野球オールスターゲームの開催が決定しており、今後もプロスポーツの公式戦などが増え、スポーツをするだけでなく、観るスポーツのメニューも充実していく。

このようなことを通じて、国民への癒しの場、たくましい青少年の育成する場としての宮崎県を確立する。

6 講じようとする支援措置の番号及び名称

- 10701 日本政策投資銀行の低利融資
- 201001 映画ロケ、イベント等の及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化
- 212019 観光タクシー向けタクシー等のタクシー運賃・料金の多様化を実現するための環境整備

7 構造改革特区の規制の特例措置により実施する取組その他の関連する事業

なし

8 その他の地域再生計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

なし

別 紙

1 支援措置の番号及び名称

10701 日本政策投資銀行の低利融資

2 当該支援措置を受けようとする者

ケア施設などの健康増進を目的とする施設を整備する事業者

3 当該支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取組の内容

本県は、スポーツ施設についての充実を図ることはもちろんのこと、今後の展開としては、アフタースポーツについてもスポーツメディカルサポートも含めたケア体制の充実を図っていく必要があると考えている。

特に、スポーツの後のアフターケアとして、リハビリなどを行うケア施設の需要は高いことから、公開制、一般性の強いスポーツによる機能障害等の回復等のための必要な治療やリハビリ等を行う施設を整備する予定である。

本県の地域再生計画においても、スポーツメディカルサポートを含めたケア体制の充実を図ることとしており、このようなケア施設の整備により、スポーツに関するトータルサービスが可能となり、本県の特性である温暖な気候などの自然環境の良さに加えて、スポーツのしやすい環境がさらに充実していく。

このことは、県内だけでなく県外からも集客の拡大が期待され、スポーツをするなら宮崎というイメージの定着にもつながっていく。

そこで、ケア施設の整備に関して、日本政策投資銀行から金融面での判断を得た後に、低利融資の利用が可能のなれば、本地域再生計画に基づく事業の展開が円滑に進めることができ、計画の実現が図られる。

・日本政策投資銀行の既存の融資制度において、対応可能なもの

- ① 自立型地域創造支援
- ② 地域産業振興・雇用開発

別 紙

1 支援措置の番号及び名称

201001 映画ロケ、イベント等及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化

2 当該支援措置を受けようとする者

下記 イベント主催者に記述

3 当該支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取組の内容

スポーツランドみやぎきを展開していくためには、スポーツイベント運営の円滑化を図ることが重要であり、次に掲げる道路を使用するマラソンやカーレースなどスポーツ大会などの実施を検討している。

- | | |
|-----------|--------------------|
| ① イベント名 | 国際青島太平洋マラソン |
| ② イベント主催者 | 国際青島太平洋マラソン大会実行委員会 |
| ③ 開催時期 | 毎年12月 |
| ④ 開催場所 | 宮崎県宮崎市内 |

- | | |
|-----------|--|
| ① イベント名 | 宮崎女子ロードレース大会 |
| ② イベント主催者 | 九州陸上競技会、宮崎日日新聞社、MRT宮崎放送、
UMKテレビ宮崎、宮崎県教育委員会、(財)宮崎県体育協会 |
| ③ 開催時期 | 毎年1月 |
| ④ 開催場所 | 宮崎県宮崎市内 |

- | | |
|-----------|------------|
| ① イベント名 | 全日本ラリー選手権 |
| ② イベント主催者 | ルート10延岡 |
| ③ 開催時期 | 毎年4月若しくは5月 |
| ④ 開催場所 | 宮崎県椎葉村内 |

また、今後のスポーツランドみやぎきを発展的に展開していくためには、従来のスポーツイベントの充実はもちろんこと、新たなスポーツイベントの誘致も重要である。

そこで、これまでの道路を使用したスポーツイベント実績を活かして、さらに大きな国際スポーツイベントの誘致を進めていく。

なお、このようなスポーツイベントの実施に際しては、当該支援措置により発出された通達の内容を踏まえて地域住民や道路利用者等の合意形成に努めるなど、道路使用許可手続きを円滑に進めていきたい。

- 知的障害者の国際スポーツイベントである「スペシャルオリンピックス」の発表の場である全国大会の誘致を進める。

※県民と知的障害者との交流活動事業としてのプレイベントを宮崎市の中心市街地の路上において実施することが必要である。

- 本県の特長でもある雄大な日向灘を臨む美しい海岸線の道路は、トライアスロンの大会を実施するには絶好のロケーションである。

そこで、トライアスロンの国際大会である「ITUトライアスロン・ワールドカップ」の誘致を進める。

別 紙

1 支援措置の番号及び名称

212019 観光タクシー向けタクシー等のタクシー運賃・料金の多様化を実現するための環境整備

2 当該支援措置を受けようとする者

宮崎県内のタクシー業者

3 当該支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取組の内容

スポーツキャンプなど、スポーツ関連イベントが開催される時期に、参加者や観客などの空港や駅などとスポーツ施設・宿泊施設間の移動のための、特別なタクシー運賃・料金を設けるなど、利用者の利便性の向上が図られたならば、観光客の増加にもつながり、スポーツランドみやざきづくりの展開の強化が図られる。

このため、現行の運賃制度の見直しが行われた際には、県内タクシー業者に対して周知し、スポーツキャンプ・合宿やスポーツイベント拡大のために交通アクセスの向上を図っていくというスポーツランドみやざきの展開方向に沿って多様な運賃・料金の設定を検討するよう促す。